

長久手市行政評価票（A票：事業評価票）

事業番号	23	事業名	文化・文化財事業	担当部課	くらし文化部生涯学習課
基本情報	第6次総合計画・基本目標	5 いつでも どこでも 誰とでも 広がる交流の輪		決算書 ページ	—
	行政改革指針・重点課題	—		会計 区分	一般会計
	法定受託事務の有無	無		予算区分(款 - 項 - 目)	
	その他(関係計画、要綱等)	有	古戦場公園再整備基本計画	9-4-6 文化財費	
	事業開始の背景、経緯等	平成28年に策定した古戦場公園再整備計画にて、この地域のくらしや歴史文化を後世に伝えるために古戦場公園内に歴史民俗体験施設を整備することになった。			
市民・民間事業者との連携協働の可能性	市民とのみ協働可		(両者と協働不可の場合はその理由)		

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 江戸時代後期の建築とされ、市内に現存する最古の古民家について、この地域のくらしや歴史文化を後世に伝えるため、歴史民俗体験施設として、古戦場公園に整備します。
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 歴史民俗体験施設
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 歴史民俗体験施設で、この地域のくらしや歴史文化を後世に伝える。

コスト推移	項目	単位	区分	H29年度 (2017)	H30年度 (2018)	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)
	事業費(A)	千円	予算	—	—	35,982	33,637	22,771
			決算	—	—	34,986	21,373	
人件費(B)	千円	決算	—	—	6,326	5,472		
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	—	—	41,312	26,845		
事業対象の数(D) (R3年度は想定数)	棟			—	—	1	1	1
対象あたりコスト(C/D)の 過去3年平均値	千円			—	—	41,312	26,845	

成果推移	成果指標 (事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H29年度 (2017)	H30年度 (2018)	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)
	整備する古民家の棟数	棟	目標	—	—	—	—	—
		実績	—	—	—	—	—	
(指標の設定根拠)				(数値目標の根拠)				
市内に現存する最古の古民家について、この地域のくらしや歴史文化を後世に伝えるため、古民家を古戦場公園に整備する。				江戸時代後期の建築とされ、市内に現存する最古の古民家について、この地域のくらしや歴史文化を後世に伝えるため、歴史民俗体験施設として、古民家を1棟古戦場公園に整備する。				
(前年から指標を変更した場合はその理由) 前年は、文化財事務事業と古民家活用事業の2つの中事業について記載していたが、今回から古民家活用事業のみの記載になったため。 (前年までの指標) 文化財の新規指定件数								

これまでの振り返り	目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) 事業の進め方について、現在、再検討している。
	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 令和2年度に文化財保護審議会でご意見いただいたことも踏まえ、事業の進め方について、再検討することとなった。
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) 歴史民俗体験施設整備に向け、古民家の移築方法及び活用方法について再検討する必要がある。

事業を構成する 事務事業①	事務事業①	古民家活用事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込	100	500	500	500	500	
			実績	0					
	(2) 【アクションプラン】 整備する古民家の棟数	棟	見込	—	—	—	—	—	
			実績	—					
	(3)		見込						
			実績						
	<備考:活動の概要(R2年度(2020))>								今後の方向性
	・市民延べ人数は、古民家に関するイベント等への参加人数とする。 ・令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しなかった。								

事業を構成する 事務事業②	事務事業②								
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込						
			実績						
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】		見込						
			実績						
	(3)		見込						
			実績						
	<備考:活動の概要(R2年度(2020))>								今後の方向性

事業を構成する 事務事業③	事務事業③								
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込						
			実績						
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】		見込						
			実績						
	(3)		見込						
			実績						
	<備考:活動の概要(R2年度(2020))>								今後の方向性

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 市民に、この地域のくらしや歴史文化を後世に伝えていく。
	中長期の目標	(いっごころまでに事業をどのような状態にしたいか) 歴史民俗体験施設で、この地域のくらしや歴史文化を後世に伝える活動を引き続き行う。

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当による意見	・歴史民俗体験施設の整備については、特定財源の確保に努めてください。 ・古民家の移築規模、移築方法及び活用方法についての再検討にあたっては、市全体の財政状況を鑑み、事業費全般の圧縮に努めてください。 ・事業実施にあたっては、第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえるとともに、長久手市みんなで作るまち条例の趣旨に沿ったものとなるよう留意してください。
内部意見への回答		